

津市母子保健推進員(愛称：つぼみん)を募集

母子保健推進員は、子育て中の人の身近な相談役として、子育てひろばの開催等、安心して子育てができるよう見守るヘルスボランティアです。

活動内容

- ・訪問を希望する妊婦への家庭訪問
- ・妊産婦教室、のびのび身体計測、離乳食教室、幼児健診などへの協力
- ・子育てひろばの開催
- ・乳幼児のいる家庭への訪問
- ・研修会(年3回程度)の参加 など

対象(以下の全てを満たす人)

- ・おおむね65歳までの女性
- ・全6回の養成研修会に出席が可能な人
- ・養成研修会終了後、母子保健推進員として家庭訪問などの活動ができる人

- ・母子保健に対して熱意があり、個人情報に配慮の上、責任を持ってボランティア活動できる人

養成研修会(全6回)

とき 6月9日(金)・23日(金)、7月7日(金)・28日(金)、12月1日(金)・22日(金)いずれも10時～
※このほか、6月～8月に子育てひろば、離乳食教室などの見学があります。

ところ 久居保健センター

定員 10人程度

申し込み 5月19日(金)までに直接窓口または電話で久居保健センターへ



つぼみん

母子保健推進員は、「津市の母子をみんなで支えよう」という願いをこめて、愛称“つぼみん”として活動しています。

4月1日 新生児聴覚スクリーニング検査費用の助成が受けられます!

新生児聴覚スクリーニング検査は、耳の聞こえの異常を早期に発見するために赤ちゃんに行う検査です。

内容 生まれて2～3日後に、出産した医療機関等で新生児聴覚スクリーニング検査を受けた際にかかる費用のうち3,000円を助成

対象 令和5年4月1日以降に出生し、検査を受けた日に津市に住民登録のある子ども

※里帰りなどで、県外の医療機関等で受診する場合も費用助成を受けることができますので、各保健センターへお問い合わせください。

子宮頸がん予防ワクチン9価の「HPVワクチン」を公費で接種できるようになりました

HPVワクチンは、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)のうち、いくつかの種類を予防するワクチンです。これまで定期接種の対象であった2価ワクチン(サーバリックス)と4価ワクチン(ガーダシル)に加えて、令和5年4月から9価ワクチン(シルガード9)についても定期接種の対象となりました。

令和5年度 接種対象者 津市に住民登録がある

- ①または②の人(接種完了者を除く)
- ①小学校6年～高校1年に相当する年齢の女子(令和5年度の対象者は平成19年4月2日～平成24年4月1日生まれの人)

和5年度の対象者は平成19年4月2日～平成24年4月1日生まれの人)

②平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子

※平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女子は、令和7年3月31日まで対象です。

※接種の際は予診票が必要です。詳しくは、津市ホームページをご確認ください。

HP 津市 子宮頸がん予防接種



受診可能な医療機関のご案内(24時間年中無休)

三重県救急医療情報センター
コールセンター ☎229-1199

医療ネットみえ

PC版・スマートフォン版 <https://www.qq.pref.mie.lg.jp/>
携帯電話版 <https://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/>

応急措置方法のご案内、医療相談・健康相談など(24時間年中無休、通話料・相談料は無料)

津市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-840-299

医師や看護師など専門スタッフが、相談にお答えします。